

2020 年度事業報告書

(2020 年 4 月 ~ 2021 年 3 月)

特定非営利活動法人ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト

1. 概要

本年度も例年同様に、サバル森林保護地区での新規植林を年間 15ha 達成しました。

2 年目となる「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」で、Sabal Kruing 村にてコーヒーのチェリー（実）より種子（コーヒー豆）を取り出し、苗木を育成するというゼロからの作業を実施しました。これで、自分たちの農園に植えたコーヒーの木のチェリー（実）から、苗木を育成し植えるまでの初期段階の一連作業を自身たちでやっていく土台が出来ました。

苗木育成に関しては、年間を通してモニターしながら、最終的に半数近く植え付ける事が出来ました。苗木育成の課題やその改善策を研修しながら今後の活動に生かしていくことが、より良い成果につながると思います。ただ、半数以上が植え付けられる状態になく、あと 3~4 か月は掛かると思われます。引き続き植え付け作業を継続していきます。また、Sabal Kruing 村での活動は、現段階では、経験豊富な信頼置ける特定の数家族を対象にして活動を進めていますが、その数家族を軸に村全体に拡散していく事が（少ない面積でも、沢山の人が少しづつ長く）このプロジェクトの主眼の一つです。そのため 3 月下旬に村全体に Mr. Chang Jong Yiau 氏にコーヒー栽培の説明会をして頂き、コーヒーの現状や換金作物としての優位点、栽培や品質管理の困難さに見合った収入の可能性などをお話して頂きました。

この講習会の参加者の一部は、すぐにでも苗木が提供されるものと思っていた人もいたようですが、現在、育成中ですので、その 1000 本以上の内の何割かは、早い段階の拡散を目指して、50 本/1 家族単位ほどで、興味がある人には配布する方向で検討しています。

新型コロナ感染の影響の行動制限のため、延期となっていましたが、2021 年 12 月より感染数が減少したおかげで、緩和措置がとられて、移動が可能となりましたので、サラワク州北部のバラム川上流の Long Lellang 村でコーヒー栽培を行っている村に Sabal Kruing 村の、コーヒー栽培のノウハウやコミュニティとしてのコーヒー栽培の視察研修を実施いたしました。

2. 作業の詳細

1) サラワク州森林局担当者との年度計画の打ち合わせ

日時・場所： 2020 年 5 月 4 日 ZOOM にて、テレ・ミーティング

出席者： Ms. Zarina Haji Shebli（サラワク州森林局植林部部长）、

Mr. Kos Anak Amud（サラワク州森林局植林部副部长）

Mr. Biha bin Razali（サラワク州森林局植林部課長）

Mr. Jonathan Lat（サラワク州森林局植林部）

酒井和枝（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長）

鍋嶋誠一郎（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長） 延べ 6 名

内容：植林部部長の Ms. Zarina Haji Shebli 氏も含め、植林活動の体制や、

サラワク州森林局の協力内容の確認、活動の問題点や課題に関する打ち合わせを行いました。

2) サバル森林保護地区近隣の先住民との打ち合わせ

日時・場所： 2020年6月10日 サバル森林保護地区内事務所に

出席者： Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Mr. Ekin Empati 他村人 15名 延べ 18名

内容： 年間計画における植林の日程や人員動員に関する打ち合わせ。効率の良い時

期の設定、先住民の農耕作業との兼ね合いができる日程等の打ち合わせ。

「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」の対象家族との打合せ。

3) 2020年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」チェリー（実）より苗木作成作業

日時、場所 2020年6月15日と22日 (Sabal Kruing 村)

苗木作成 2200種子

樹種：リベリカ産コーヒー

・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民3家族

4) サバル森林保護地区での苗作りと苗育成作業（4～9月を通し）

・日時、場所 2020年4月～9月 サバル森林保護地区の事務所の苗畑センター

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

先住民10名

5) サバル森林保護地区の年間15haの第1回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2020年6月11日～6月21日 サバル森林保護地区

植林苗木 600本 (1.5ha)

樹種： *Shorea Macrophylla*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民10名 他

6) サバル森林保護地区の年間15haの第2回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2020年7月3日～7月12日 サバル森林保護地区

植林苗木 600本 (1.5ha)

樹種： *Dryobaranops sp/ Callophylum sp.*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民10名 他

7) 2019 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 初年度コーヒー苗木の植林第 2 弾

日時、場所 2020 年 7 月 15 日~22 日 (Sabal Kruing 村)

苗木作成 1200 本

樹種 : リベリカ産コーヒー

- ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)
- 酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
- 鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
- 先住民 6 名

備考 : 2020 年 3 月 (2019 年下半期) の予定の植林が、新型コロナの感染拡大の影響で、マレーシア全土で行動制限令がしかれたため、行動制限令の緩和された 7 月に活動を行いました。

8) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 3 回植林活動、及び、維持活動

日時、場所 2020 年 7 月 24 日~8 月 2 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobaranops sp/ Callophylum sp.*

- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
- 酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
- 先住民 10 名

9) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 チェリー (実) より苗木作成作業 第 2 弾

日時、場所 2020 年 8 月 3 日~9 日 (Sabal Kruing 村)

苗木作成 2000 種子

樹種 : リベリカ産コーヒー

- ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)
- 酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
- 鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
- 先住 4 家族

10) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 4 回植林活動、及び、維持活動

日時、場所 2020 年 8 月 16 日~8 月 25 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Shorea Macrophylla*

- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
- 先住民 10 名 他

11) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 5 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2020 年 9 月 7 日~9 月 16 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobaranops sp/ Callophylum sp.*

- ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
- 酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
- 鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
- 先住民 10 名 他

12) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 6 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2020 年 10 月 3 日～10 月 11 日 サバル森林保護地区

植林苗木 800 本 (2.0ha)

樹種 : *Dryobaranops sp/ Callophylum sp.*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10 名 他

13) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 7 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2020 年 11 月 8 日～11 月 17 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobaranops sp/ Shorea sp.*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10 名 他

14) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 8 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2020 年 12 月 3 日～12 月 10 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobaranops sp/ Dipterocarp sp.*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10 名 他

15) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 コーヒー農園維持活動

・日時、場所 2020 年 12 月 15 日～18 日 サバル・クルイン村コーヒー農園

・従事者 Dr. Chang Jong Yiau (コーヒー専門家)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Alex Then (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト)

Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan

16) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 9 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2021 年 1 月 6 日～1 月 15 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Dryobaranops sp/ Dipterocarp sp.*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10 名 他

- 17) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 苗畑センターのモニターリング
- ・日時、場所 2020 年 10 月～1 月（月に 2～3 回の状況確認） 苗畑センター
 - ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau（コーヒー専門家）
鍋嶋誠一郎（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長）
Alex Then（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト）
Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan
- 18) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 コーヒー農園と苗畑センターでの栽培指導
- ・日時、場所 2021 年 1 月 16 日 サバル・クルイン村コーヒー農園 及び、苗畑センター
 - ・従事者 Dr. Chang Jong Yiau（コーヒー専門家）
Dr. Mohd Effendi Bin Wasli (UNIMAS 大学)
鍋嶋誠一郎（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長）
Alex Then（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト）
Mr. Ekin Empati / Mr Nyandang Wednesday / Mr. Ragai Maju / Mr. Bagong Bungan
- 19) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 コーヒー苗木の植林
- ・日時、場所 2021 年 3 月 5 日～3 月 8 日 サバル・クルイン村コーヒー農園（新規 3 家族の土地にて）
植林苗木 850 本 樹種名: : リベリカ種（Liberica）
 - ・従事者 Mr. Chang Jong Yiau
NPO 担当: 鍋嶋 / Alex Then Yin Siong
Sabal Kruing 村 6 名
- 20) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 10 回植林活動、及び、生協連合会アイチョイス協力会 植林
- ・日時、場所 2021 年 3 月 15 日～3 月 24 日 サバル森林保護区
植林苗木 400 本(1.0ha) 樹種名: : *Shorea sp / Dryobalanops sp*
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長）
先住民 10 名 他
- 21) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 講習会
- ・日時、場所 2021 年 3 月 20 日 サバル・クルイン村村長宅
 - ・従事者 Mr. Chang Jong Yiau NPO 担当: 鍋嶋 / Alex Then Yin Siong
Sabal Kruing Baru 村/Sabal Kruing Tengah 村/Sabal Kruing Lama 村/Sabal Apeng 村（10 名）
- 22) サバル森林保護地区での苗作りと苗育成作業（10～3 月を通し）
- ・日時、場所 2020 年 10 月～2021 年 3 月 サバル森林保護地区の事務所の苗畑センター
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝（NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長）
先住民 10 名

23) 2020 年度「サラワク州初のコーヒーの生産者組合のモデルケースの構築」 Long Lellang 村への視察研修

- ・日時、場所 2022 年 1 月 16 日~18 日 2020 年度の計画内容でしたが、コロナの影響で延期)
- ・場所 : Long Lellang 村
- ・責任者 : Mr. Chang Jong Yiauw / Ms. Sandra Wong
- ・指導者(Long Lellang 村) : Mr Francis Aran / Mdm. Rosna Jok
- ・NPO 担当 : 鍋嶋 / Alex Then Yin Siong
- ・Sabal Kruing 村 j からの視察参加者
 - Mr. Ekin Empati (対象家族 1 代表者) / Mr. Ragai Maju (対象家族 2 代表者)
 - Mr. Nyandang Wednesday (対象家族 3 代表者) /Mr.Bagon Bundan (対象家族 4 代表者)

以上